

とうきょう すくわくプログラム活動報告書 1

園名	キッズガーデンかわせみ
日時	2024年8月21日
クラス名(年齢)	もも組(0歳児)

1. 活動テーマ

<テーマ>

自然遊び ① グランド

<テーマ設定理由>

- ・落ち葉に関心が見られるので落ち葉にもいろいろな種類があることや感触を感じて欲しいと思った

2. 活動スケジュール

- ・2名で桜の落ち葉がたくさんある場所へ行く
- ・興味を示し触ってみようとする
- ・それぞれの違いに気づく

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・形、色、大きさ、模様、種類の違う落ち葉を見やすいように並べる

4. 探究活動の実践

<活動内容>

- ・葉がいっぱいある場所へ行き、落ち葉や生えている葉に気づけるように声をかけたり、見せたり、触れられながら子どもの反応を見ていく。
- ・ベンチの上に色々な色、形、大きさの葉を並べ、感触を確かめたり、違いに気づくことができるように「これは大きいね」「穴が開いてるね」などと言葉で伝え、どもの反応を見ていく。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの姿・声	写真
<p>Aちゃん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育者が落ち葉を拾っていることに気づき、後をついてきて様子を見たり、葉を拾う ・ベンチの上に落ち葉を並べ「見て！落ち葉がたくさんあるね。どれが好きかな？」と聞くとじっと観察し、興味のあるものに手を伸ばす。いろいろなものを見比べたり、かわるがわる手に取り感触を確かめていた。やはり緑の葉より茶色の葉の方が気に入ったようだった。 	 
<p>Bくん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめは保育者とAちゃんのやり取りに関心がなかったが、「Bくんこれ見て！葉っぱだよ」と声をかけ見せると、手を伸ばしてつかみじっと見つめていた。その後ふと視線を落とし自分の座っている周りの草に目を向け、その一部をつかみ取り見たので、「そこにも葉っぱがあったね。いっぱいあったね」などと言葉をかけた。 	 

5. 振り返り

<振り返りによって得た保育者の気づき>

- ・今までは茶色の落ち葉ばかり拾っているAちゃんに、違う色の葉や、形や大きさが違ったらどれを選ぶのだろうかと思い、違う葉をたくさん集めてベンチに並べてみた。「これは大きいね。これは小さいよ」「緑色だねこれと違うね」など言葉をかけると見比べる様子が見られたが茶色の葉がやはり好みようだった。Bくんが関心を示し始めているので今後も興味を育てていきたい。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書 2

園名	キッズガーデンかわせみ
日時	2024年9月5日
クラス名(年齢)	もも組(0歳児)

1. 活動テーマ

<テーマ>

自然遊び ② グラウンド

<テーマ設定理由>

- ・前回いろいろな色や形の葉があることに気づき興味を示していたので、更にじっくり探求して欲しかった

3. 活動スケジュール

- ・前回と同じ場所へいく
- ・葉を手に取り感触を確かめたり、気になるものを見つける

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・前回関心を示していた種類の葉、違う種類の葉
- ・枝、石など自然物

4. 探究活動の実践

<活動内容>

- ・前回と同じ慣れ親しんだ場所へ行き、自由に探索をする
- ・子どもが興味を示したものの名前や色、形状、感触などを言葉で伝え、「こんなものもあるよ」「こっちは〇〇だよ」「などと興味を広げられるような言葉かけをしていく。今回は感触も味わえるように「触ってみて」「冷たいね」「かたいね」などと形状を伝え、感触を確かめることに誘っていく

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの姿・声	写真
<p>Aちゃん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所につくと、自分から探索活動をはじめ、いろいろな葉に手を伸ばしていた。 ・数枚の葉を手に取り、前回保育者がやっていたようにベンチの上置いた。それを手に取るとバリッと破れたことに気づく。保育者が「破れちゃったね」など声をかけ手に握って粉々になるのを見せると、模倣をして手で握って粉々になる現象と感触を確かめていた。全てなくなると探索に行き、今度は石を集め、ベンチに置いていた。 	   
<p>Bくん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回は落ち葉の上に座るとすぐに周りの自然物に手を伸ばす。様々なものを取りじっくり観察したり、保育者に「どう？」見せたり、渡したりしていた。いくつかのものをベンチの上に置いていた。 	

5. 振り返り

<振り返りによって得た保育者の気づき>

- ・Aちゃんは落ち葉をたくさん拾い、ベンチに並べようとした。その時一部が破れて形が変わったことに気づくと、葉を握って粉々にし、その感触を何度も確かめていた。また今回は石にも関心を示していた
- ・Bくんは自然物に関心が出てきて石や枝、木の实など様々な物を探索していた
- ・二人ともベンチの上に並べて見る姿が興味深かった

とうきょう すくわくプログラム活動報告書 3

園名	キッズガーデンかわせみ
日時	2024年9月9日
クラス名(年齢)	もも組(0歳児)

1. 活動テーマ

<テーマ>

自然遊び ③ グラウンド

<テーマ設定理由>

・Aちゃんは探索活動が好きなことと、Bくんも自然物に関心が向いてきていたのでもっと探求を深めて欲しいと思った

4. 活動スケジュール

- ・前回と同じ場所へ行く
- ・探索しながら好きな物を集めたり、新たに発見をする

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・お気に入りの場所

4. 探究活動の実践

<活動内容>

- ・自由に探索する様子を見守り気づきに共感していく。
- ・新たな発見の手助けになるように、「こっちには何かあるのかな?」といつもと違う所に誘ったり、「この葉っぱは〇〇だよ」などと伝え新たな自然物に関心が向くように伝えていく。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの姿・声	写真
<p>Aちゃん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分から探索活動をはじめ、いろいろな落ち葉に手を伸ばしていた。 ・新しい自然物を見つけるとすぐに手に取り、保育者やBくんに嬉しそうに見せに行く。 ・ひとしきり感触を確かめると前回と同様にベンチの上に並べていた。 	 
<p>Bくん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回よりも更に積極的に探索をはじめ、好みの石を見つけると手に取り握ったり、持ち替えたり、振ったりして感触をじっくり楽しんでいました。 ・石を取った際に一緒についてきた葉に気づき、つまむと「なんだろう?」というように眺めていた。 	 

5. 振り返り

<振り返りによって得た保育者の気づき>

- ・Aちゃんは落ち葉以外にも関心が向き探索をする。気に入ったものを見つけると保育者や友だちに見せに来て反応を楽しんでいた。そしてベンチに並べてそれぞれの違いを確かめているようだった。
- ・Bくんも自然分に興味を示し、気になるものを探す姿が多く見られた。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書 4

園名	キッズガーデンかわせみ
日時	2024年10月11日
	もも組（0歳児）
クラス名(年齢)	

1. 活動テーマ

<テーマ>

自然遊び ④ 小学校横

<テーマ設定理由>

・新しい友だちも増えたので、新しい友だちにもいろいろな自然物に触れてほしいと思った

5. 活動スケジュール

- ・広々として、様々な植物が生えている広場へ行く
- ・興味を示し触ってみようとする

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・新しい場所
- ・今までと違う種類の緑の葉や花など

4. 探究活動の実践

<活動内容>

- ・広場にある葉、草、花、枝、石などに気づいていけるように子どもたちに見せたり、そばに置いてみる
- ・気になる自然物に触れさせながら子どもの反応を見ていく
- ・「ふわふわしているね」「つめたいね」など言葉で感触を伝えていく

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの姿・声	写真
<p>・Aちゃん 今までの茶色落ち葉が多い場所と違い、緑色の植物がたくさんある場所に着くとゆっくり探索活動を始め。「いつもと違う所だね。いつもの葉っぱはあるかな？」と一緒に探索を行っていく。そのうち「これ何だろう？」と茶色の草の塊を見つけ保育者に見せた後、触ったり握ったりして感触をたしかめ、同じものを集めていた。</p>	   
<p>・他児 自分から探索しながら自然物に触れてみる子ども、Aちゃんや保育者の後を追って模倣をして自然物に手を伸ばす子ども、保育者が自然物を近くに置いたり、見せたり言葉かけをすることに反応して触れてみたり、探そうとする子どもがいた。</p>	

5. 振り返り

<振り返りによって得た保育者の気づき>

- ・Aちゃんは新しい場所でも自然物に関心を示し、自分なりに探索活動を行っていた。気になる物を見つけると保育者に見せにきて、「なんだろう？」と一緒に考える時間を楽しんでいる様子だった。
- ・他の子どもは自然に関心の示す子どもとそうではない子どもといた。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書 5

園名	キッズガーデンかわせみ
日時	2024年11月11日
	もも組（0歳児）
クラス名(年齢)	

1. 活動テーマ

<テーマ>

自然遊び ⑤ 交通公園

<テーマ設定理由>

・季節も変わり、新しい自然物の発見や、秋の自然の景色を見て欲しくて
違う公園へ行く

6. 活動スケジュール

- ・プラタナスの大きな落ち場がたくさんある公園へ行く
- ・葉の大きさや数の多さに気づき葉を拾ったり集めてみようとする

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・プラタナスの落ち葉（様々な大きさや色のもの）
- ・色づいたもみじや緑の葉、枝など

4. 探究活動の実践

<活動内容>

- ・道一面にプラタナスの大きな葉が落ちている、一面オレンジ・黄色の景色を見せる
- ・[色がきれいだね]「大きいね」「たくさんあるね」「かたいね」など言葉をかけたり、「どうぞ」と手渡して関心が向くようにする
- ・葉に目や口の穴をあけてお面を作って見せる

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの姿・声	写真
<p>・Bくん しばらく葉の上を歩いた後ふと立ち止まり、周りをじっと見つめる。その後しゃがんで葉を1枚取って立ち上がりじっと見つめる。更にもう1枚手に取り2枚を見比べ、何かを感じ笑っていた。その後葉の上に座って次々に触れて見比べていた。</p>	
<p>・Cちゃん 保育者から葉を1枚受け取るとそれを片手に持ちご機嫌で手つなぎ歩きを楽しんでいた。</p>	
<p>・Dちゃん 保育者が葉に身と口の穴をあけてお面を作りCちゃんに「ばあ」と見せると興味を示す。それを見ていた他児が集まってきて「いないいない」「ばあ」とみんなで遊んだ。自分にも作ってという子どももいた。</p>	

5. 振り返り

<振り返りによって得た保育者の気づき>

- ・今回Aちゃんは茶色のプラタナスの葉にはあまり関心を示さずもみじが気になる様子だった。プラタナスの葉でお面を作るとよってきて興味を示していた
- ・一面オレンジや黄色の世界に「わー」と驚いている様子も見られ、季節のお大自然物に触れられる機会が作れてよかったと思った。
- ・葉がお面になる不思議さを感じてもらえたようだった。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書 6

園名	キッズガーデンかわせみ
日時	2024年12月12日
	もも組(0歳児)
クラス名(年齢)	

1. 活動テーマ

<テーマ>

自然遊び ⑥ 対鷗台公園

<テーマ設定理由>

- ・更なる発見をして欲しくて木の実がたくさん落ちている公園へ行く

7. 活動スケジュール

- ・新たな公園(木の実などがたくさんある)へ行く
- ・自然物に関心を示し触れようとする

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・どんぐり(コナラ・クヌギ・シラカシなど)
- ・松ぼっくり

4. 探究活動の実践

<活動内容>

- ・新たな公園に行き自由に探索を行う
- ・どんぐり、松ぼっくりなどの木の実を「これ何だろう?」「どんぐりだよ」「小さいね」「丸いね」と見せて関心を促していく
- ・木の実を集めて楽しむ

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの姿・声	写真
<p>Aちゃん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すぐに探索を始める。はじめは葉に関心が向き、「赤い葉っぱがあるよ」と見せるもあまり関心を示さない。「どんぐり探そう」と一緒に探すとたくさん落ちているを見つけ「あった!」と保育者に見せる。その後友だちに見せ、何度も拾って友だちに配っていた。 	 
<p>Cちゃん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今まで自然物に関心はあるものの、なかなか触れられずにいたが、今回は自からどんぐりや松ぼっくりを拾っていた。手にたくさん持ち誇らしそうだった。 	
<p>他児</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思い思いにどんぐりに触れたり、観察したり、探したり、集めたり、保育者にちょうだいという姿があり、全員が関心を示していた。 	

5. 振り返り

<振り返りによって得た保育者の気づき>

- ・どんぐりを知っている子どもは「わー」と笑顔をみせていた
- ・たくさんあるどんぐりを見て手にいっぱい持とうとする子ども、保育者の手の上にあるどんぐりをザーッと落として楽しむ子ども、大きさ・形の違うものを見比べている子ども、触るのをためらう子どもなど様々だった